



平成25年5月期 第1四半期 決算短信(連結) 補足説明資料

(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

株式会社インターラクション
平成24年10月12日

平成25年5月期 第1四半期業績比較



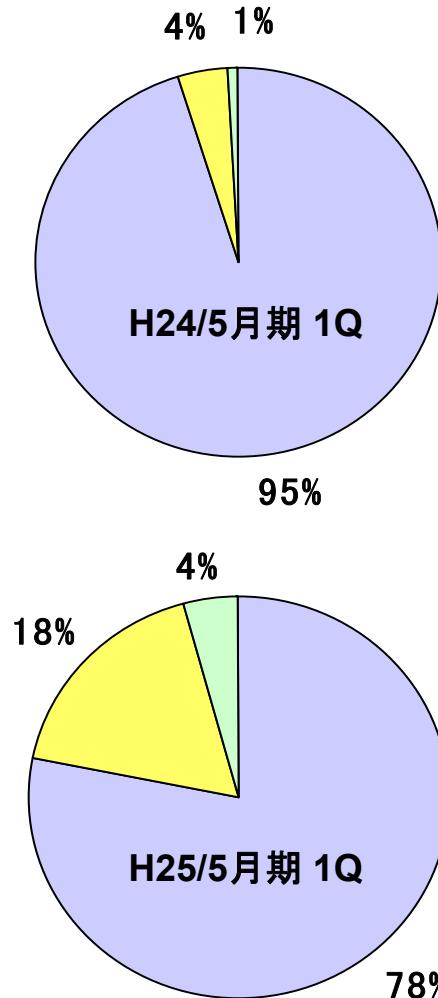
(単位:百万円)	H24年5月期1Q	H25年5月期1Q	増減額	前期比 増減率
	金額	金額		
売上高	128	242	114	89.0%
売上総利益	66	138	72	109.2%
営業利益	△23	17	41	—
経常利益	△25	22	48	—
四半期純利益	△26	94	120	—

前年同四半期比増減要因

↑	売上高	スマートフォン市場向けを中心とする設備投資が堅調に推移したため増加
↑	売上総利益	売上高増加+原価率の改善
↑	営業利益	売上総利益の増加
↑	経常利益	支払利息の減少(3百万円→2百万円)、貸与資産諸費用の減少(3百万円→2百万円)
↑	四半期純利益	繰延税金資産の増加による法人税等調整額72百万円(収益)の計上

セグメント別売上高の比較

(単位:百万円)	H24/5期1Q	H25/5期1Q
	金額	金額
光源装置	121	188
太陽光発電関連製品	5	43
画像検査装置	1	10
合計	128	242



研究開発/設備投資/減価償却



(単位:百万円)	平成24年5月期		平成25年5月期
	1Q	通期	1Q
研究開発費	1	13	8
設備投資額	7	77	34
減価償却費	4	21	6

研究開発費：新光源の開発費等

設備投資額：ソーラーファーム事業の実証実験設備等

(要約)連結貸借対照表

(単位：百万円)		H24年5月期 期末	H25年5月期 1Q	増減額
資産の部	現金及び預金	905	858	△47
	受取手形及び売掛金	95	90	△5
	たな卸資産	187	220	33
	流動資産合計	1,239	1,320	80
	固定資産合計	516	531	14
	資産合計	1,756	1,851	95
負債の部	買掛金	11	19	8
	短期借入金	108	124	16
	1年内償還予定の社債	10	—	△10
	1年内返済予定の長期借入金	218	139	△78
	流動負債合計	492	428	△64
	長期借入金	177	180	3
	固定負債合計	207	210	3
純資産の部	負債合計	700	638	△61
	資本金	255	306	50
	資本剰余金	1,476	1,489	12
	利益剰余金	△672	△578	94
	自己株式	△1	△1	—
	新株予約権	2	1	0
	純資産合計	1,056	1,212	156
負債純資産合計		1,756	1,851	95

社債・借入金の純減68
及び設備投資額34

生産増による原材料
の増加21

社債の償還資金

新株予約権の行使に
による増加50

新株予約権の行使に
による増加50及び配当
金による減少38

四半期純利益の計上
94



受注残の推移

単位:百万円	H23年5月期			H24年5月期				H25年 5月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
受注高	162	177	364	156	328	796	331	225
						光源装置		180
						太陽光発電関連製品		45
						画像検査装置		0
売上高	91	171	189	128	349	600	392	242
						光源装置		188
						太陽光発電関連製品		43
						画像検査装置		10
受注残額	260	266	446	474	452	647	586	569
						光源装置		213
						太陽光発電関連製品		349
						画像検査装置		6

四半期別連結業績推移



(単位:百万円)	平成24年5月期					平成25年 5月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	
売上高	128	349	600	392	242	
営業利益	△23	91	233	95	17	
経常利益	△25	93	237	100	22	
四半期純利益	△26	93	234	99	94	



連結業績予想

(単位:百万円)	H24/5 実績		H25/5 予想		通期 前期比 増減率
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	
売上高	477	1,471	562	1,666	13.2%
営業利益	67	397	36	340	△14.4%
経常利益	68	406	41	353	△13.2%
当期純利益	67	401	39	348	△13.3%

将来の事象に関する記述についての注意

本プレゼンテーション資料が提供する情報には、当社の現時点における期待、見積および予測に基づく記述が含まれています。これらの将来の事象に係わる記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの、又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されています。